


**Wimiyori Column**  
耳寄りな学びコラム

知っているのと得する、ちょっと耳寄りな学びの情報をお届けします。


**読む力と書く力を効率よく育てる**

昔から学問の基礎は「読み書きそろばん」と言われています。この読み書きを効率良く、バランス良く育てたいところですが……。本を読むことは好きなのに、読書感想文が苦手なお子さんや、丁寧に読みやすい字を書くのに、読むことは遅いお子さんがたくさんいます。この読み書きをバランス良く、効率良く育てるのにオススメなのが、「ザックリ感想メモ」です。

どんな本を読んだ時でも、大きめの付箋に「ザックリいうとどんな本だったか」「ザックリいうとどんな感想だったか」をメモして、その本の表紙や裏表紙の裏などに貼っておきます。読後すぐに行うことが望ましいです。大まかに全体をつかみ、その読後感を言葉にするトレーニングである一方、お父さんやお母さんもお子さんが今どんな国語力を持っているのか一目瞭然ですし、読書感想文を書く力も身につくオススメな方法です。



**今月の講師**  
原 潤平さん  
個別指導教室SS-1  
西宮北口教室 国語・英語講師  
生徒の長所を見抜く鋭い目を持ち、成績アップへつなげる。



**子どもが勉強をしない理由を考えてみよう**

小学校高学年にもなれば、子どもも勉強しないといけないことは知っています。でも、大半の子にとって勉強は面白くないもの。ゲームやスマホなど、楽しいことに流されてしまいます。ゲームが友達とのコミュニケーションツールになっている場合もあるでしょう。また、ママが家事をしたくないことがあっても、勉強をしない理由を考えると、親子間のコミュニケーションで信頼関係が築けていないことが多くあります。

**コミュニケーションで親子に信頼関係を**


子どもでも大人でも信頼する人からの言葉は聞くことができるものです。親子間の信頼関係は、子どもが「自分は愛されている」と感じることで生まれます。ですから、子どもに伝わるようにいつも言葉や態度で愛情を示しましょう。兄弟がいても1対1で、学校や友達のことなど、否定せずただ聞いてあげ、時間を意識的に作ることで大切です。「勉強しなさい」と怒られると、戦意喪失してしまいます。「子どもはちゃんと分かっている」と信頼して、まずは勉強しない理由を考え、子どもを理解する努力をしてみましょう。言葉がけが変わってくるはずですよ。

**勉強の楽しさを知れば子どもは頑張れる**

勉強の楽しさを知る機会も大切です。算数はこう役に立つ、国語はこんな面白い、と勉強そのものの楽しさを教えてくれる人がいるとベスト。また、子どもの夢や好きなことと勉強がどう結びついているのか、子どもも目線で教えてあげるといいですね。

**“勉強しなさい”と怒らないために**

子どもが勉強しないと怒ってしまうのはなぜでしょうか。自分のルールに当てはまらない、自分が否定された気がする……。子どもを怒る理由は、子どものためというよりも親の問題であることが多いです。ママ自身に余裕がないのかもしれない。時間や気持ちに余裕がないと、子どもの自尊心や自己肯定感を下げることばかり言ってしまい、自己嫌悪に陥るといった悪循環に。たまには、意識して家事や仕事をさぼる勇氣も必要です。家庭の平和はママの笑顔が一番！好きなことを楽しんで、自分をメンテナンスしましょう。それでもつい怒ってしまったときは、後で「ごめん、言い過ぎた」と謝ることが大切です。



**この方に伺いました**

心理カウンセラー  
根本 裕幸さん


述べ15,000本以上のカウンセリングを行う予約の取れない人気カウンセラー。夫婦問題や職場の人間関係、ビジネス心理、家族の問題、病気や性格に関する問題など幅広く扱う。執筆、テレビ・ラジオへの出演など多数。

とがあるように、勉強しにくい気分や体調のせいかもしれません。しなないといけない、と分かっているのに「勉強しなさい」と怒られると戦意喪失してしまいます。「子どもはちゃんと分かっている」と信頼して、まずは勉強しない理由を考え、子どもを理解する努力をしてみましょう。言葉がけが変わってくるはずですよ。

愛情を示しましょう。兄弟がいても1対1で、学校や友達のことなど、否定せずただ聞いてあげ、時間を意識的に作ることで大切です。「勉強しなさい」と怒られると、戦意喪失してしまいます。「子どもはちゃんと分かっている」と信頼して、まずは勉強しない理由を考え、子どもを理解する努力をしてみましょう。言葉がけが変わってくるはずですよ。

といいですね。受験合格のためではなく、将来の夢を叶えるために勉強が役立つと気づいたとき、モチベーションは自然に上がります。子どもには、好きなことならひたすら努力できるパワーがあるのです。勉強と好きなことを結びつけ、頑張るきっかけを見つけてあげましょう。

取材協力：根本 裕幸さんの著書  
「人間関係がスムーズになる心の地雷を踏まないコツ・踏んだときのコツ」(日本実業出版発行)  
ついつい余計なことを言って空気を悪くしてしまったり……。26ケースの具体的な事例を取り上げて、心の地雷を踏まないためのポイント&踏んでしまったときの対処方法を紹介。



City Life 教育特集

**子どもの学びNAVI**

**自分で勉強する子に育てる**

お子さんは、いつも自らすすんで机に向かっているでしょうか。いつまでも勉強しようとしないう姿を見てついつい、「勉強しなさい」と怒ってしまうママも多いのでは。自分から勉強する子に育てようには、また、ママが怒らないようにするにはどうすればいいのでしょうか。心理カウンセラーの根本裕幸さんに話をうかがいました。

From CityLife

**地域サークル** ～神戸・阪神間で元気に活動するサークルをご紹介します～

**NPO法人 兵庫県シェアリングネイチャー協会**  
(兵庫県)

1979年にアメリカで生まれたネイチャーゲーム。落葉に全身をうずめて目だけで森を見上げる「大地の窓」や、聞こえる音を地図に表す「サウンドマップ」など、五感を研ぎ澄ませて自然と仲良くなるゲームを通して、環境や命を大切にすることを育む活動だ。兵庫県でも7つの地域の会が、160もあるゲームを使って、さまざまな体験イベントを企画・運営。リーダーの資格を持つスタッフが「単に知識を得るだけでなく、ゲームで感じたことをみんなでシェアすることを大切にしています」と、学校の授業や地域の児童館、主催事業で、参加者や年齢、場所などに合わせて、最適なプログラムを提供している。「環境活動の幅を広げたい」という場合はリーダー養成講座を、「ネイチャーゲームを体験してみたい」という方はイベントに参加したり、協会に講師を依頼してみてもいい。




スタート/2000年  
活動/随時  
問/メール hp789obata@yahoo.co.jp  
http://snhyogo.naturegame.net/

阪神間～神戸エリアで塾を探すなら

**「子どもの学びNAVI」**

web

編集部や各教室から役立つ**教育情報**を発信

各教室を編集部が**取材**その魅力をしっかりお伝え

塾・スクールの**検索機能**も充実

シティライフの教育特集「子どもの学びNAVI」のweb版がスタートしました。お子様の教育に関する情報収集にぜひご活用ください！  
<https://manabi.citylife-new.com/>




From CityLife

情報紙シティライフをあなたのマンションに設置しませんか？

**情報紙シティライフ**

**マンション無料設置サービス**

セキュリティの整備されたマンションにお住まいの方にも、より便利にシティライフをお読みいただけるよう、マンションエントランスなどにシティライフを設置できるサービスをスタートします。シティライフ配布エリア\*1の総戸数50戸以上のマンションを対象に、無料で送付いたします\*2。

小さなお子様が  
いるママも便利！

ご年配の方も、エントランスに  
取りに行くだけでラクラク！

◎シティライフを設置いただくには、管理組合のご協力が必要です。  
◎シティライフを設置いただく場所は、エントランスや共用施設など、マンション住民の方が自由に立ち入れる屋内とさせていただきます。

TEL: 06-6338-0640  
FAX: 06-6368-3505 Mail: setti@citylife-new.com  
\*1 高槻市、茨木市、摂津市、吹田市、豊中市、箕面市、西宮市、芦屋市、神戸市東灘区、神戸市灘区、神戸市中央区  
\*2 詳しくはお電話、FAX、メールでお問合せください。

CityLifeはココに設置しています！

設置場所の情報はwebからご覧いただけます。

下記QRコードかホームページからチェックすることができます。

CityLife  
で検索